

まつもと じゅん
松本純

中区・磯子区・金沢区
**まちかど
政治版**



松本純ホームページ 毎日更新中！ [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

横浜市大医学部の入学定員が、20人増えます

「医師不足」の緊急対策として、来年度から実施！



医師不足が全国的に深刻になっていますが、横浜市立大学医学部の入学定員が、来年度から20人増えて80人となります。市大では、「産科や小児科など県内・市内で不足している医師の育成に全力を尽くす」といっています。

救急車で搬送された妊娠中の女性が受け入れ病院のないまま亡くなる。そんな痛ましい事故によって、医師不足解消は“待ったなし”の緊急課題となりました。政府・与党は今年5月、「緊急医師確保対策」をつくって、この問題に真剣に取り組んできましたが、その具体策が文部科学省の来年度予算概算要求に盛り込まれたのです。

全都道府県の医師養成数が、これによって最大5人(北海道は15人)増員できることになりました。これは9-10年間の緊急臨時措置ですが、これとは別に、恒久的な措置として、横浜市大と和歌山県立医科大学の入学定員を20人まで増やすことが認められました。両大学だけに大幅増員が認められたのは、両大学の現在の入学定員が各60人と他大学に比べて少ないからです。

横浜市大医学部の入学定員増加は、昭和41年に40人から60人に増員されて以来のことです。横浜市や大学関係者の増員の悲願が、実に40年を経て実現されたわけです。先日、私の議員会館の事務所で、横浜市大の宝田良一理事長らが麻生太郎さんに「しっかりやります」と報告しましたが、おおいに頑張ってくださいと思います。

今回の定員増には、条件がつけました。神奈川県の場合も、新たな奨学金制度を設定することなどで、横浜市大で養成した医師が県内に定着するための措置をとることが課されたのです。これは、全国的にも同じ条件がついており、医師が大都市にかたよっているという現状を改めるきっかけになるでしょう。

「対応があまりにも遅い」。皆さんは、そう思われるかもしれません。私もそれは認めますが、私たちが自民党や与党の論議、文部科学省との折衝で、最大限の努力を尽くしてきたことは事実です。こうした問題は「人の命」に関することですから、今後さらにスピーディーな対応をしていきたいと考えています。

松本議員の国会レポート④5

平成19年

【10月16日(火)】

- 午前9時30分 ●役員連絡会
- 午前10時 ●副幹事長会議
- 午後5時 ●La Festa Mille Miglia
2007ゴールセレモニー

【10月20日(土)】

- 午前8時 ●したしみ会遠足の出発見送り
- 午前9時30分 ●森幼稚園運動会
- 午前10時 ●磯子区制80周年記念
「第1回久良岐まつり」
- 午前11時 ●ドリームケア昼食会
- 午前11時30分 ●金沢まつり・いきいきフェスタ
- 午後5時 ●東葉会日本調剤支部懇親会
- 午後6時30分 ●自民党かながわ政治大学第11期
開校式・懇親会
- 午後7時 ●東町懇談会
- 午後8時 ●神奈川県薬剤師会有志懇談会

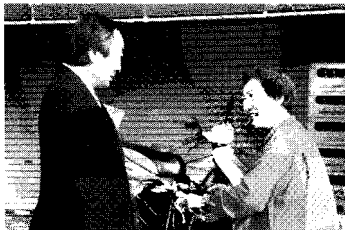
【10月22日(月)】

- 午前7時 ●第42回早朝駅頭演説会(京急富岡駅)
- 午後2時 ●厚生関係団体委員会・厚生労働部会
合同会議
- 午後5時 ●麻生太郎先生が自民党横浜市連を激励訪問
- 午後6時 ●自民党横浜市連「感謝の集い・麻生太郎講演会」

クラシックカーのマニアたちが、東京・明治神宮を出発、4日間をかけて福島—宮城—山形—栃木—茨城—千葉を走り、無事、元町商店街にゴールしました。私は、到着ゲートでお迎えしましたが、ブガッティ、ベントレー、ロールスロイスなどの名車のすごいこと、それを運転している人たちのうれしそうな顔、顔、顔……。それにしても元町にクラシックカーはよく似合いますね。

秋晴れに恵まれて、まさに運動会日和、お祭りも最高潮です。私も、金沢・磯子両区を駆け足で回りましたが、金沢区の海の公園で開かれた「金沢まつり・いきいきフェスタ」も区内の各種団体が趣向をこらしたブースを出して大盛り上がり。ここでも声をかけてくださった方々の口からは「テロ特措法はどうなるんですか」「衆参のネジレ現象は?」。ご心配をおかけしています。

総裁選以後、麻生太郎さんがマスコミに登場する機会が減ってしまい、皆さんも寂しい思いをなさっていませんか? しかし、麻生さん、相変わらず元気です。口も「絶口調」です。この日の講演でも、「今、秋葉原では炊飯器にお米を10キロつけて売っている。それを中国の人たちが買って行く。それも大量に。これがあきんど(商人)の発想です」と日本の底力を強調しました。



▲10/11 ふれあいが嬉しい早朝街頭演説会で(金沢八景駅前にて)



▲10/20 金沢まつり・いきいきフェスタで。横浜南青色申告会の皆さんと



▲10/21 金沢消防団第8分団秋季消防操法訓練会(大道小)にて



▲10/21 金沢区選啓を祝う会。区内の経済人の皆さんと楽しい交流に

永田町日記 手ごわい中学生にインタビューを受けました

関東学院六浦中学校2年生の田中孔明(よしあき)君からインタビューを受けました。文化祭で発表するテーマの「政治」に関する取材だそうです。なかなか手ごわいインタビュアーでしたよ。「選挙とかで勝負服といいますか、先生は勝負服は…」。「国会議員にならないと知らないような秘密があったら、こっそり教えてください」。そして私が子供のころ、当時の岸信介総理から色紙をいただいたことを政治家の原点としていることをホームページで読んでいて、「もし僕が将来、政治家になるようなことがあったら、先生にインタビューしたことがきっかけといわせていただきます」。10月26、27両日に開かれた文化祭で発表したそうですが、たいへん好評だったようです。(純)

駅頭演説会でお会いしましょう

松本純は月曜日～金曜日の午前7時から8時まで、JR・京急線の各駅で駅頭演説会を行っています。六浦、金沢八景、金沢文庫、能見台、富岡、洋光台、杉田、新杉田、屏風ヶ浦、磯子、根岸、山手の各駅の順で繰り返します。雨天と政務のある日は休みます。その日の会場はホームページ(「松本純」で検索)をご覧ください。

まつもとじゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議院2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議院3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営等に取り組む。▶平成18年9月～安倍内閣で自民党副幹事長に▶平成19年6月～自民党横浜市連会長▶平成19年8月～安倍改造内閣で自民党副幹事長に再任。▶平成19年9月～福田内閣で自民党副幹事長に留任。